

ゲーム開発やVR/AR事業を核にあらゆる難題に応えるシステムを構築

株式会社infinite loop
仙台支社長



澤田 周氏

高い技術力を誇るエンジニア集団

弊社は2017年に設立10周年を迎えました。「技術の会社であること」「地域の会社であること」「個人を大切にすること」をポリシーに、ゲーム開発をはじめ、モバイル向けアプリケーション、Webシステム開発の3事業を柱にしています。ゲームをプレーする場所としてWebが主流になり始めた2009年頃を契機に、ブラウザゲームの隆盛と共に大きく成長。札幌本社には関連会社を含め約180名のスタッフが在籍しています。業務のうち約8割がゲーム開発で、特に「戦国IXA」「クリスタルオブユニオン」などの、メンバーを組んで陣取りを行うストラテジーと呼ばれるジャンルのゲームに強みを持っています。残り2割が業務系開発と新規事業です。新規事業としてはRICOH THETAで撮影した360°パノラマ写真から屋内・屋外を案内する「VRパノラマツアー」を作成できるサービス「Groon (グリーン)」のほか、インターネットを介して遠隔プレゼンテーションなどを展開できるVR/AR事業に注力しています。事務職などを除き原則経営層以下全員がプログラムを書ける技術者集団であることが弊社の最大の強みとなっています。

地方創生を目指し、次世代を担う人材の育成も推進

2016年に新設された仙台支社には現在約30名が在籍。札幌本社と密接に連携して業務を行っており、スマホゲーム「クリスタルオブユニオン」などは札幌と仙台でフラットに開発を行っています。仙台に進出した一番の理由は優秀な人材の確保です。他地域の人材を獲得することで更なる飛躍を目指し、他都市への進出を考えました。本社に勤務する仙台出身のスタッフが、仙台にてゲーム関連事業を行う、現在のパートナー企業でもあるフォーネクスト様とつな



がりを持っていたことから仙台が候補として浮上。諸々の調査の結果からも仙台が合理的と考えるに至り、進出を決めました。これは本当に偶然ですが、進出のタイミングと同時に、仙台からの撤退を決めたゲーム開発事業所から、高度な専門性を持った人材を採用できたこともあり、以降、順調に事業を展開しています。弊社のポリシーにあるとおり、「地元で働く」ということを重視していますので、本人の希望がない限り、業務命令での転勤はありません。仙台支社のスタッフもJターン、Iターン、Uターン組を含め、東北出身者が多数を占めています。仙台市からは復興特区のメリットを生かせる採用面をはじめ、事務所拡張に関しても支援をいただき、本当に感謝しています。市全体として産業振興に積極的に取り組む姿勢や行動力も力強く感じています。札幌本社社長が民間主体のプロジェクト「札幌移住計画」の代表を務めていることもあり、当地でも仙台市主導のGLS（グローバルラボセンダイ）に加わり、学生を対象とした教育活動を行っています。GLS1年間の集大成として2018年2月10日に仙台で行われた、学生たちが開発したゲームの性能を競い合う東北最大級のアプリコンテスト「DA・TE・APPS! 2018」では、審査にも協力しました。また、地場企業と連携し隔月で技術セミナー「タガヤス」を開催するなど、様々なアプローチから人材育成を推進しています。

スキルアップを果たし、他社との連携も図っていきたい

現在は本社にて契約した案件を札幌と仙台でフラットに開発する形となっています。仙台のスタッフがスキルアップを果たし、自信と信頼を得ることで、仙台支社が主体となる事業展開を図っていくことを目指しています。将来的にはJターン、Iターン、Uターン組が安心して地元に戻ってこられるような企業に成長し、人材の受け皿になりたいですね。仙台は住環境も優れていますし、人材育成面でも高い成果を得られる都市です。ゲームを製作するには様々な分野の方々が必要になりますので、まずは弊社としての得意分野を確立し、仙台に進出する同業の方々と連携し、共に成長することを望んでいます。

(2018年1月31日取材)

[お問合せ]

仙台市経済局企業立地課
仙台市総務局東京事務所
仙台市企業進出ガイド

TEL 022-214-8245 / E-mail kei008040_13@city.sendai.jp
TEL 03-3263-5765 / E-mail som001310@city.sendai.jp
<http://www.city.sendai.jp/invest/>